【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成26年7月31日(2014.7.31)

【公表番号】特表2013-528658(P2013-528658A)
【公表日】平成25年7月11日(2013.7.11)
【年通号数】公開・登録公報2013-037
【出願番号】特願2013-515500(P2013-515500)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　31/4406　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　45/00　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/496　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　31/5513　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/34　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/10　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/42　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　47/48　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　43/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　7/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　5/38　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/30　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/22　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/24　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/18　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/28　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/16　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/14　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　21/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　31/4406
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ６１Ｋ　31/496
Ａ６１Ｋ　31/5513
Ａ６１Ｋ　47/34
Ａ６１Ｋ　47/10
Ａ６１Ｋ　47/42
Ａ６１Ｋ　47/48
Ａ６１Ｐ　43/00　１１１
Ａ６１Ｐ　7/00
Ａ６１Ｐ　5/38
Ａ６１Ｐ　25/30
Ａ６１Ｐ　25/22
Ａ６１Ｐ　25/24
Ａ６１Ｐ　25/18
Ａ６１Ｐ　43/00　１２１
Ａ６１Ｐ　25/28
Ａ６１Ｐ　25/16
Ａ６１Ｐ　25/14
Ａ６１Ｐ　21/00

Ａ６１Ｐ　25/00

【手続補正書】
【提出日】平成26年6月16日(2014.6.16)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
メチラポールを含んで成る医薬組成物であって、患者に対して経口又は局所投与するために製剤化されている医薬組成物。
【請求項２】
第二の医薬活性物質を更に含んで成る、請求項１に記載の医薬組成物。
【請求項３】
第二の医薬活性物質がＧＡＢＡの発現又は活性を増大させるか、ＧＡＢＡ模倣薬（mimic)であるか、あるいは前記患者におけるＧＡＢＡ代謝を阻害する、請求項２に記載の医薬組成物。
【請求項４】
メチラポールが、前記患者における血漿コルチゾール濃度を減少させるのに不十分な量の単位剤形で存在している、請求項１～３のいずれか１項に記載の医薬組成物。
【請求項５】
メチラポールが、血液脳関門を透過する活動を促進する物質と接合している、請求項１～３のいずれか１項に記載の医薬組成物。
【請求項６】
脳内のメチラポール濃度を維持するのを助ける流出阻害剤、並びに／あるいはポリエチレングリコール、グリセリン、及びゼラチンのうちの１又は複数を含んで成る賦形剤、を更に含んで成る、請求項１～３のいずれか１項に記載の医薬組成物。
【請求項７】
視床下部・下垂体・副腎皮質（ＨＰＡ）軸を標的とするが、血漿コルチゾールを有意に減少させない第一物質と、前頭前皮質を標的とする第二物質とを含んで成る医薬組成物。
【請求項８】
前記第一物質が、コルチコトロピン放出ホルモン（ＣＨＲ）又は副腎皮質刺激ホルモン（ＡＣＴＨ）の発現又は活性を阻害する物質である、請求項７に記載の医薬組成物。
【請求項９】
前記第一物質がメチラポン（メトピロン（登録商標））、その活性代謝産物、又はケトコナゾール（ニゾラール（登録商標））である、請求項７に記載の医薬組成物。
【請求項１０】
前記第二物質がベンゾジアゼピンである、請求項７～９のいずれか１項に記載の医薬組成物。
【請求項１１】
ベンゾジアゼピンがオキサゼパム又はクロルジアゼポキシドである、請求項１０に記載の医薬組成物。
【請求項１２】
前記第一物質が、前記患者における血漿コルチゾール濃度を減少させるのに不十分な量の単位剤形で存在している、請求項７に記載の医薬組成物。
【請求項１３】
前記第一物質及び／又は第二物質が、血液脳関門を透過する活動を促進する部分と接合している、請求項７に記載の医薬組成物。

【請求項１４】
脳内の前記第一物質及び／又は第二物質の濃度を維持するのを助ける流出阻害剤、並びに／あるいはポリエチレングリコール、グリセリン、及びゼラチンのうちの１又は複数を含んで成る賦形剤、を更に含んで成る、請求項７～９のいずれか１項に記載の医薬組成物。
【請求項１５】
ＨＰＡ軸における異常活性に関連する疾患に罹患している患者を治療するための、請求項１～１４のいずれか１項に記載の医薬組成物。
【請求項１６】
前記疾患が、依存、不安、鬱病、又は統合失調症である、請求項１５に記載の医薬組成物。
【請求項１７】
神経変性病に罹患している患者を治療するための、請求項１～１４のいずれか１項に記載の医薬組成物。
【請求項１８】
前記神経変性病が、アルツハイマー病、パーキンソン病、ハンチントン病、又は筋萎縮性側索硬化症である、請求項１７に記載の医薬組成物。